

# なかよし

## 子どもたちの心が動く時

夏休み前の話です。2年ぶりの水泳学習で、張りきっている子どもたちの姿で、印象に残った出来事がありました。

Aさんは水泳学習を楽しみにしていました。初めての水泳学習の後、プールから上がったAさんの顔が青白くこわばっていました。Aさんに「大丈夫？寒かった？」と聞いたところ「もうプールに入らない」との返答が。よく話を聞いてみると、どうやら寒かったからではなく、プールに虫が浮いていたことがとても嫌だったようでした。プールバッグを教室に置くことも嫌がるAさんに「じゃあ、次はプールに入らないでプールサイドからみんなを応援しようか。」と声をかけると、ホッとした顔をしました。

次の水泳学習の時、Aさんはプールサイドで友だちに「がんばれー」と声援を送ったり、プールサイドに上がるのが大変な下級生を手助けしたりしていました。そんな中、楽しそうに活動する友だちの姿をしばらく見ていたAさんが「次はやっぱりプールに入ろうかな」とつぶやき、次の週の水泳学習では、友だちと一緒に笑顔で活動しました。最後の水泳学習の時に「鼻に水が入ったけど何回も潜れたよ！」と顔を輝かせて教えてくれました。先生や周りの人に言われてではなく、自分で考え感じたことで心が動き、さらに成長できたAさんに拍手した出来事でした。

子どもたちは、日常生活や学習場面で、時おり立ち止まることがあります。それでも何かのきっかけやタイミングで心が動く時があります。心が動くとどんどん成長していく子どもたち。そんな子どもたちを2学期も見守り、支援していきたいと思います。



## 2学期もよろしくお願ひいたします

2学期が始まりました。始業式の日、たくさんの荷物と夏休みの思い出をかかえて登校した子どもたち。久々にお友達や先生の顔を見ると、自然に笑顔になっていました。いちょう学級の2学期のめあても決まりました。一人一人の個性、学び方に合わせた授業づくり、くらしづくりをより一層考えていきたいと気持ちを新たにした担任団です。2学期も、よろしくお願ひいたします。

